



吉井川のシンボル
マークです。

坂根堰だより

発行:平成22年6月21日
国土交通省中国地方整備局
岡山河川事務所
管理第2課(坂根分室)

今回は、「坂根堰の役割(目的)」と「放流警報及び放流警報板」
について、ご説明いたします。

「坂根堰の役割(目的)」について

坂根堰の役割は、大きく分けて三つあります。

①一つめは、かんがい用水を取水するために、川をせき止めて水位を確保しています。

今の坂根堰の上流にあった旧坂根堰と、下流にある吉井堰を統合して、かんがい用水のための取水位を確保しています。

②二つめは、上水道及び工業用水を確保しています。

岡山市水道、瀬戸内市水道、備前市水道、赤磐市水道、岡山県広域水道企業団への上水道用水及び独立行政法人国立印刷局等への工業用水を供給しています。

③三つめは、洪水時にはゲートを上げて、川の流れを妨げることなく、安全、スムーズに流しています。

大雨の時には、川の水が溢れないようにゲートを全部上げて堰き止めた水を流し、川の流れの妨げにならないようにしています。



★大雨の時は堰のゲートを全部上に上げて川の流れを妨げないようにします。



「放流警報及び放流警報板」について

坂根堰では、川の流量が増えて川の中に入れられないような危険な流れになる場合には、皆様にお知らせしています。

ふだんの坂根堰は、上流から流れてきた水の量と同じ量の水を下流に流しています。その量が増えて川の中に入れられないような危険な流れになる場合には、放流警報局のスピーカー及びパトロール車のスピーカーにより、「放流により水位が上昇し危険ですので川からただちに出て下さい」というような放送をいたします。



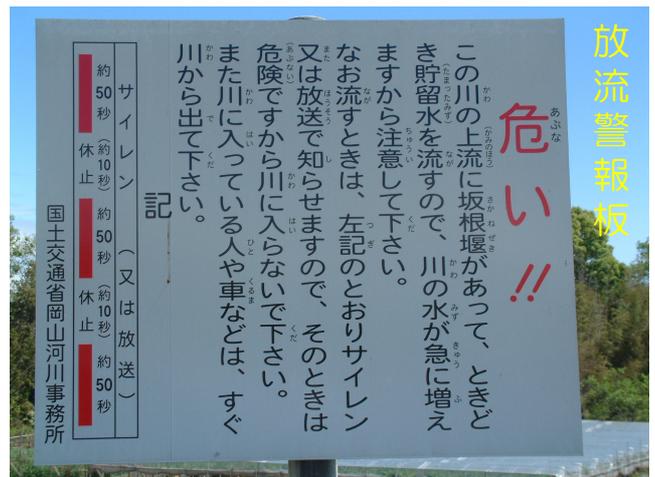
放流警報局



パトロール車

また、坂根堰から鴨越堰の間の目立つ箇所に、「危ない!! 川の水が急に増えることがあります。」という放流警報板を設置しております。

普段とあまり変わらない川の流れる時でも放流警報が放送されたときなど、危険ですので川には近づかないようにして下さい。



【訂正のお知らせ】

5月17日に発行しました「坂根堰だより」の中で、豆田警報局の住所を邑久町前田と間違って記載しておりました、邑久町豆田に訂正いたします。

今後も坂根堰のことを知って頂くために「坂根堰だより」を発行していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

また、「こういう事を教えてほしい」、「施設の見学をしたい」等のご意見、ご希望がありましたら、下記まで、電話、ファックス何れでも構いませんので、ご連絡頂ければと思います。

〒705-0016

備前市坂根字土井502-3

岡山河川事務所

管理第2課(坂根分室)

担当: 坂田

電話 0869-66-7631

FAX 0869-66-7633



岡山河川事務所のホームページでは高梁川、旭川、百間川、吉井川のいろんな情報を見ることができます。ぜひ下記のアドレスまでアクセスして下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/>